



妊娠から出産・育児までの切れ目ない支援を！

松戸市の子育て施策の問題点として、産前・産後それぞれの施策は充実しているものの、出産前後のサポートがスムーズにつながらない、または産後の市のサポートが継続しにくいなどの課題があげられます。そこで、以下の提案を行いました。

妊娠から子育て期にわたるワンストップの相談窓口を！

- 妊娠期から子育て期まで継続して親の相談を受け止め、必要なサービスへつなげる「**子育て世代地域包括センター**」の存在は不可欠。保健師等の専門職が市内全ての妊産婦の状況を把握し、継続的な支援プランを作成する「母子保健型」の早期設置をお願いしたい。

産後ケアの充実を！

- 生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を、助産師など子育ての専門家が訪問する「**こんにちは赤ちゃん事業**」。現状では、1回の訪問で終わってしまうことが多いため、継続性を考えてほしい。
- 他市で実施例のある、**市内の助産所に宿泊して助産師のケアを受ける「宿泊型」**や、**自宅でケアを受ける「訪問型」**といった**産後ケア事業**を松戸市でも導入してほしい。

◇その他の主な要望

- 土日は行政機関が休みのため、共働き夫婦の場合は、有給を取らなければ母子手帳を受け取れないことも。母子手帳の受け渡しは、妊娠への不安等を行政に相談できる最初の機会でもあることから、土日も含めるなど直接手渡しできる機会を広げてほしい。
- 子育てが初めての親にとって、『ママパパ学級』は貴重な機会。共働き夫婦も気軽に参加できるよう土日等を含めた開催をお願いしたい。
- 充実した内容の子育て情報サイト「まつどあ」だが、忙しい子育て中でも見やすく、時代に合わせ、スマートフォンやタブレット対応にしてほしい。
など

平成27年6月議会において、この他「**高齢社会を支える基盤整備について**」「**教科書採択制度について**」も取り上げました。

活動報告

議員定数等協議会の委員に会派(市民クラブ)の代表として選ばれました！

主に議員定数、議員倫理、議員報酬等のテーマについて話し合われる予定です。

今期中に協議会としての結論をまとめることになるかと思いますが、**岩堀けんし**は、最終的には議員側も身を切る覚悟を持って臨んでいく必要があると考えています。

プロフィール

- 昭和47年
松戸市栗ヶ沢生まれ
- 栗ヶ沢小・中学校卒業
- 江戸川学園取手高校・
千葉商科大学卒業
- 平成10年
松戸市議会議員選挙初当選
- 2期務めるも、わずか125票届かず3期目惜敗
- その後、特養老人ホーム介護職に従事、介護福祉士となる
- 平成22年11月3期目再選
平成24年12月より一年間、「松戸市監査委員」に就任
- 平成26年11月4期目再選

家族 妻・娘(0歳)



この笑顔が元気の源です！